

2025年 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2025年12月15日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス柏の葉教室

対象人数（保護者）24人 回答者数 16人 回収 66.7%

	チェック項目	とても満足	概ね満足	やや不満	不満	わからぬ	ご意見	教室からのコメント
満足度	1 お子様は安心感をもって通所していますか？	10	5	1			・学年が上がっていいくつになって周りが下級生ばかりになってきており、その点が少しつまらないように感じているようです。	利用者様が楽しんで飽きることなく取り組むことができるよう心掛けて行っています。小学校3.4年生に上がると運動療育では取得することが難しい課題がでているように感じています。その際にはモニタリング時などに保護者様にお伝えさせていただくようにしております。
	2 お子様は楽しんで通所していますか？	8	7	1			・どうしてもおやつの時間がないことが不満なようです。ただ帰り際に毎回1つお菓子を頂けるようになりましたため、以前ほど行きたくないと言わなくなりました。ありがとうございます。 ・毎日、楽しみにしています！ ・女の子の利用者様が少ないこともあり、利用者様や保護者様の意向も聞きしながら曜日のご提案をさせていただくようにしております。 ・利用者様が安心して通所できるように努めています。	
環境・体制整備	3 怪我がないように安全に配慮した空間と活動の提供がされていますか？	10	5			1		お子様が安全に活動ができるよう、環境整備に努めています。より安全に安心して活動できるように活動内容も検討し、職員が見守りながら進めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、整理整頓がされており、活動に適した空間になっていると思いますか？	12	4					清掃・消毒は療育後させて頂いています。換気も定期的に行っております。
適切な支援の提供	5 お子様にとって活動のスペースは十分だと思いますか。尚、こどもひとり当たりの活動スペースは、2.47m以上と設備基準には定められています。	8	7	1			・もう少し広いと、動き回りたい我が子とそうではない子たちがぶつからないかなと思います。	教室の空間を上手く活用できるよう工夫して活動に取り組むようにさせていただいています。
	6 職員の配置数は適切で十分だと思いますか。尚、定員10名以下の施設では、保育士または児童指導員の人員配置は2名以上と人員配置基準に定められています。	10	5	1				配置基準を満たし、利用者様に合わせて職員を配置させて頂いています。
保護者への説明等	7 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。（※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。）	10	5			1	・基本運動をすることにより、脳とかに刺激を受けられるよう目的だと思うので適切かとは考えます。	利用者様がわかりやすいよう環境設定をさせていただいています。
	8 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	4	2		1	・受けている支援が専門性のある支援かはよくわかりません。	利用者様の特性を考え最善な支援方法を職員間で話し合い支援させていただいています。成功体験やお家での取り組みなども共有させていただけます。
保護者への説明等	9 教室がホームページで公表している支援プログラム（※2）は、実際に提供されている支援内容と合っていると思いますか。（※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るために、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。）	10	5			1	・普段行っている活動がどのような支援に繋がっているのかがよくわかりません。活動内容はわかるのですが、その活動は何を目的で行われたのかもわからずあります。	活動内容がどのような目的で行っているのか、お伝えできるよう改善に努めさせていただきます。
	10 こどものことを十分理解し、こどもや保護者のニーズや課題に沿って客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。（※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられています。）	11	4	1				モニタリングをさせていただき、保護者様のニーズに沿って作成させていただけます。
保護者への説明等	11 放課後等デイサービス計画に沿った内容で、支援が行われていると思いますか。	10	6					職員にも共有させていただき、支援させていただけます。
	12 社会的な活動や外部でのイベントなど、多様な活動が提供されていますか？※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄にお願いします。	9	5	1		1	・電話でなくオンライン申し込みだったらもう少し申し込みやすいのかなと思います。	今年度はデイサービスの交流をさせていただきました。申し込み方法につきましても、検討させていただければと思います。
保護者への説明等	13 教室を利用する際に、サービスの内容と提供時間の範囲などが記載された運営規程、支援プログラム、利用者負担（費用）等について十分な説明がありましたか。	12	4					ご契約させていただけます。
	14 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援目標や内容の説明がありましたか。	12	4					モニタリングをさせていただき、保護者様のニーズに沿って作成させていただけます。
保護者への説明等	15 教室では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等※4）や家族等も参加できる研修会や情報の提供が行われていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄にお願いします。（※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。）	4	4	1		7		ペアレントトレーニングの情報を集め発信できるようにしていきたいと思っています。
	16 日頃からお子様の状況について情報交換がされ、健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	9	5	2			・先生によって対応が違う。レポートも個人に対してのものもあれば全体への内容しかないことも多々あって、できれば一人一人の振り返り内容を記載するか送迎時に教えて欲しいです。	利用時の様子がわかるよう記録の入力の仕方も統一させていただけます。
保護者への説明等	17 定期的に、面談が行われたり、助言を受ける機会はありますか。	10	6					6か月に1度モニタリングを設けておりその際に、ご家庭での様子や困りごとなどをお聞きするようにしております。 今後さらに安心してご相談いただけるよう職員一同努めています。ご相談等ありましたらお気軽にご連絡ください。
	18 教室の職員から共感的に支援をされていると感じますか。	11	4	1				保護者様に寄り添いながら支援できるよう常に心がけています。
保護者への説明等	19 保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄にお願いします。	5	4			7	・自由参観の機会をまた行ってくれると嬉しいです。	今年度は、12月に開催予定です。今後も年に1.2回ほど保護者会など保護者様同士の交流の場を設けさせていただきたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。
	20 相談や苦情解決の体制があり、相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応がされていると思いますか。	9	4			3		相談や苦情等がありました際には、早急に対応できるよう努めています。また、職員と共有させていただけます。
保護者への説明等	21 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため、十分な配慮がなされていると思いますか。	10	6					利用者様や保護者様がお話ししやすいよう心がけてまいります。
	22 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	7			1		毎月こどぶら通信を配布させていただけます。また、ハグや公式ラインなどを使用し発信させていただけます。
保護者への説明等	23 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	3	1				個人情報につきましては、厳重に注意させていただけます。

非常時等の対応	24	教室では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	4	1		1		マニュアルにつきましてはお手紙でもお渡しさせて頂いております。避難経路図に関しましては教室にも掲示させていただいております。
	25	教室では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出など必要な訓練が行われていますか。	12	4					年に2回の避難訓練を実地させていただいております。
	26	教室より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	5	1				教室の安全を確保させていただき支援させていただいております。お気づきの点があった際にはお声がけいただければ幸いです。
	27	事故や怪我などが発生した際に、教室から速やかな連絡や状況等の詳細について説明が十分にされていますか。	10	5			1		怪我が起きてしまった際には、ハグやお電話や引き渡しの際にお伝えさせていただくようにしております。今後も早急な対応ができるよう心掛けていきたいと思います。

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス柏の葉教室

公表日 2025年12月15日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40m以上確保できているか	5		40m以上確保できております。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	人員配置基準は満たしているが、配慮が必要な利用者様もいるため配置人数も検討していきたいと思います。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	利用者様に合わせて対応させていただいておりますが、クールダウンができる部屋を用意することが難しい場面もあり、課題が検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		午前・午後活動終了後、清掃・消毒をしております。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		相談室を一時避難やクールダウンで使用するときもあるが、面談などで使用するため毎回の利用が難しいです。 別の方法での対応を検討していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		療育後、フィードバックをし振り返りや課題等を共有する時間を設けております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		いただいたご意見を職員会議の際に共有し、改善するようにしております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員会議の際、療育後に時間を設けております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	個別は難しいが、状況に応じて利用者に合わせた活動を行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	朝礼も忘れずに行うよう心掛けていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	その都度話し合うようにしているが、時間がない際には翌日に話し合うようにしております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	2	学校の職員方とも送迎時に共有させていただくようにしておりますが、直接お話が難しい場合もあります。積極的に声をかけさせていただき共有していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	できる限り共有をさせていただくように努めています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイトや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	必要に応じて連携させていただいています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	3	2	地域交流としてデイサービス(老人ホーム)に行かせていただきました。今後も地域の方と交流できる機会を設けていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	できる限り参加するように努めています。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	ペアレントトレーニングは課題がある点となります。今後情報提供等ができるよう努めさせていただきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		
非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		